

目次

馬瀬良雄先生を送る……………	三田村 雅子 (1)
馬瀬良雄先生 年譜・教育研究業績一覽……………	(3)
意味特徴数量化の試み……………	平澤 洋一 (20)
文構造の「階段状図解」から「斜面状図解」へ……………	伊藤 雅光 (31)
——構文論教育と計量文体論研究のために——	
繁シ・繁ルの意味分析……………	田中 牧郎 (50)
——万葉集・八代集を資料として——	
日本列島上の歴史と文化における分布境界線「関東・越後線群」……………	安部 清哉 (61)
——人類学・考古学・民俗学・気候学篇Ⅱ 地図集Ⅱ——	
『明暗』論……………	佐藤 裕子 (96)
『山路の露』第一類本・第二類本 対校略本(稿) (二)……………	山本 博子・中西 美希 (118)
古代文学における兄弟……………	川 俣 由美子 (154)
とりかへばや物語・男女主人公の「美」の変容……………	清 水 真 理 (163)
「ばさら」論……………	横 島 真 弥 (173)
——『太平記』を中心に——	
夏目漱石論……………	太 田 百合子 (184)
——『こころ』を中心として——	

福永武彦『草の花』論	吉田留美子 (193)
遠藤周作『深い河』研究	真田朗子 (201)
一九九七年度 修士論文・卒業論文題目	210
彙報	216
会則	218
日韓飲食動詞の対照意味論的研究	小西優香 (左35)
認知意味論的観点からの社会言語史研究のための試験的調査研究(2)……日本語学(安部)ゼミ(佐久間 優子)	左25
——理解語彙としての「ジレ」——	
最近の敬語意識	荻野綱男 (左12)
——学生と社会人のアンケート調査から——	
言語教育の課題	佐々木倫子 (左1)
——口頭能力育成の日米対照から——	

玉 藻 第三十四号

一九九八(平成一〇)年九月二〇日 印刷
一九九八(平成一〇)年九月三〇日 発行

編集兼 フェリス女学院大学国文学会

発行人 代表者 三田村 雅子

印刷所 メディア・パツク

〒160・0023 東京都新宿区西新宿

七一二一三七

ストーク西新宿ビル4F

電話(〇三三)三三六三一―三四二一

発行所 フェリス女学院大学国文学会

〒231・8651 横浜市中区山手町三七